

森林インストラクターの森活動報告(作業道整備・下刈り)

期 日：2021年4月25日(日)

参加者：10名(横山、芳野、河野、本田、小泉、桂、森永、星野、近江、田崎)

報告者：田崎泰生

好天に恵まれ、気温も20℃ほどと気持ちよく、ときがわ町せせらぎホールのパーキングに集合した参加者は、車3台に分乗し、森林インストラクターの森に移動しました。移動中の周囲の山々は新緑に満ち、白い花や紫色の藤の花が咲いていました。作業現場では、植栽したヤマツツジが満開でちょうど見ごろを迎えていました。

有志の活動を以下に報告します。

《作業道の整備》

- ① 歩道の急な箇所は、間伐材の杭と横木で階段を作り、昇りやすくした。
- ② 既設の歩道が、斜面の崩れなどで傾斜していたので、山側の斜面を鍬やスコップで削り水平にならして歩きやすくした。
- ③ 以前の台風19号の豪雨で崩壊した沢の部分は、溝を掘り雨水の誘導を行った。
- ④ 野外テーブル周りの足場の土が崩れないよう間伐材で土留めを行った。

《下刈り》

現地を確認したところ、シカかカモシカが草を食べたのか、下草が少なかったため下刈りは行わず、枯木や倒木を細かく切断して、地面の微生物や菌の力で腐りやすいよう処理を行った。

